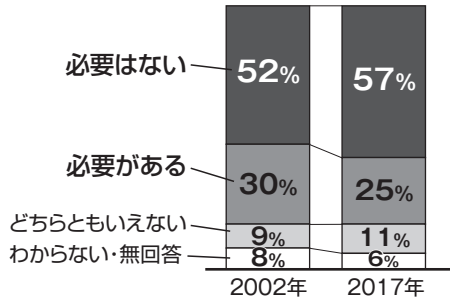


野党と市民の共闘で

安倍改憲STOP!

日本共産党

憲法9条の改正は必要か?



NHK世論調査「日本人と憲法2017」から作成
(小数点以下端数処理のため、合計は100%になっていません)

国民は望まず

9条の改定に対しNHK調査では57%、「朝日」調査では63%が反対。安倍首相が自ら「旗振り役」となって9条改定を進めようとしているのは、国民の圧倒的多数が反対していることに焦っているからです。

9条改定

「評価せず」多数

朝日新聞調査(13、14日)では、安倍首相の改憲提案を「評価しない」が47%、「評価」は35%。「一番力を入れてほしい政策」は「憲法改定」が一番低く5%です。

改憲提案

二重の憲法違反

改憲の中身を問われ「読売新聞を熟読」せよと言



い放つ安倍首相。あまりの国会審議軽視です。

そもそも総理大臣が期限を切って改憲の号令をかけるのは、憲法尊重擁護義務(憲法99条)に違反、三権分立を否定する二重の憲法違反です。

五輪憲章に違反

首相は、2020年の東京五輪に合わせて9条を改憲すると明言しました。9条と五輪は関係ありません。ヒトラーは1936年のベルリン五輪を独裁政治固めに利用しました。安倍改憲発言は政治利用を禁止した五輪憲章違反です。

安倍改憲発言のシナリオを書いたのは、改憲右翼団体の「日本会議」でした。「日本会議」のブレインは「9条2項を削除するか、ある

いは自衛隊を明記した3項を加えて2項を空文化させるべきである」「『明日への選択』2016年11月号」と、あけすけに語っています。

9条2項「戦力不保持」を空文化

シナリオは「日本会議」

2014年の集団的自衛権行使容認の閣議決定、2015年の安保法制Ⅱ戦争法と日米新ガイドライン……安倍首相は、「海外で戦争する国」にするために、自衛隊を変質させてきました。それでも、表向きは9条2項の「制約の範囲内」といつてきました。

もし、憲法9条に自衛隊の存在理由を書いたら、「但し書き」をつければ……9条2項は空文化し、海外での無制限の武力行使が可能となります。安倍改憲のねらいはここにあります。

「自衛隊を追認するだけ?」

海外での武力行使無制限に



米艦防護に参加した海上自衛艦「いずも」

安倍首相が憲法9条1項・2項を残しつつ自衛隊を書き込む、オリンピック・パラリンピックの2020年に施行すると言いつつ出しました。自衛隊を憲法で追認するだけにとど

まりません。9条の歯止めをなくし、自衛隊を「殺し、殺される戦争」にさらに駆り立てる、大変危険な道です。野党と市民が力を合わせ、改憲のたくらみにストップを。

首相 期限切って9条変えよ